

(4) 前年度の学校評価

ア 自己評価結果等

前年度の重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ・いのちを尊び、こころやからだを鍛え、たくましく生きぬく力を養う。 ・自ら学び、深く考え、広い視野をもって主体的に行動する力を養う。 ・礼節を重んじ、自らを律し、他とともにこころ豊かな生活を築く態度を養う。 		
項目	重点目標	具体的方策	評価結果と課題
学習指導	<ul style="list-style-type: none"> ① 学力の向上 ② 新学習指導要領の円滑な実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・学習習慣の確立 ・授業内容の工夫と改善 ・新学習指導要領実施上の課題への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・「学習状況調査」の結果から判断すれば、生活リズムの構築と学習習慣確立に活用できている。 ・学習より部活動を過度に優先する生徒について、学年と協力した取組がこれからも必要である。 ・授業内容の工夫と改善は、授業参観週間での取組だけでなく、個々の職員にフィードバックした「学習状況調査」の結果を活用してさらに深めたい。 ・新学習指導要領の趣旨が反映されるよう、アクティブラーニング型授業の研究授業を実施した。
進路の指導	① 進路指導の充実	<ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育の推進 ・学年に応じた進路情報の発信 	<ul style="list-style-type: none"> ・外部講師や卒業生を活用した1年生「キャリアデザインを考える」、2・3年生「卒業生を囲んで」「大学説明会」など、学年に応じた内容でキャリア教育に取り組むことができた。 ・保護者進路説明会は、地元の施設を活用し概ね円滑に実施でき、各学年とも土曜日に開催し高い出席率であった。保護者の求める進路情報の把握に努め、発信内容をより充実させたい。
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ① 基本的な生活習慣の確立 ② 好ましい人間関係の育成 ③ 安全意識の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・遅刻等の防止 ・挨拶の励行 ・身だしなみ指導の推進 ・人権啓発指導の推進 ・担任指導の充実 ・学校行事の充実 ・交通安全指導の充実 ・自己防衛意識の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎朝の正門等での声かけは遅刻防止、身だしなみ改善、挨拶励行に効果的であった。 ・人権啓発指導は、校長による人権講話、作文等の人権教育を実施し、思いやりの気持ちの大切さ等を啓発した。 ・生徒の状況を把握して好ましい人間関係の育成等、担任指導に役立てるため「生活状況調査」を実施した。 ・修学旅行の行き先の見直しにより、歴史や文化、平和についての学習も見直した。 ・スマホの利用マナー教室を開催することなどにより、スマホなどの適切な利用を促進した。 ・交通事故死ゼロの日指導、防災訓練等を通し安全意識の向上に努めた。今後も安全意識の向上を図りたい。
生徒支援	<ul style="list-style-type: none"> ① 学習支援の充実 ② 生活支援の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・課外授業の充実 ・土曜教室の充実 ・部活動の充実 ・読書習慣の育成 ・教育相談の充実 ・環境美化の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・課外授業や土曜学習は計画通り実施できた。今後も今までの成果を継続しつつ、方法や内容の工夫をしていきたい。 ・学習活動と部活動の両立を目指し、部活動終了時刻の徹底を図った。今後もさらに徹底していきたい。 ・五条のつどいでビブリオバトルを実施した。今後も発展させて読書習慣の育成につなげたい。 ・教育相談はSCの効果的な支援があり、教育相談委員会での共通理解も得られた。SCが大きな役割を果たしている。養護教諭が学年会に参加しての情報交換は有効であった。 ・ゴミの分別については概ねできている。一斉清掃への取組をさらに徹底するため、校内美化意識を高めたい。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ① 広報活動の充実 ② PTA活動の活性化 ③ 学校安全の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・HP等の有効活用 ・学校説明会(体験入学)の改善 ・生涯学習の一環としての活動 ・地震等への対応 	<ul style="list-style-type: none"> ・HPの更新は頻繁に実施できた。生徒の活躍や活動を積極的に発信する場としたい。 ・学校説明会の保護者対象ブースは参加者からよい評価を得ている。 ・PTA活動は研修旅行等に多数の参加者があり成果を出すことができた。 ・地震等への対応として、より実地的な避難訓練を行った。一層防災意識を高め、一人一人が自分を守るためにはどうするかを考えるものにした。
総合評価	<p>早い時期から重点目標を実現するために計画的・積極的に取り組み、一定の成果を出すことができた。しかし、不十分な項目がいくつかあるので、来年度以降も引き続き実現に向けて取り組む必要がある。</p>		